

国際社会を生き抜く力を身に付けて

英語教室「英語寺子屋」開校



ユーモアたっぷりに指導するスカリーさん(右)

語力を伸ばすための取り組みとして、今年度から同教室を開設しました。

講師には、元九州大学教授で、アメリカに20年間居住していたこともあるスカリー悦子さん(島根県益田市)を招きました。スカリーさんは自身の経験から、英語を使って他者と話し合ったり議論したりすることの大切さや、そのために総合的な英語力を身に付けることの重要性を強く訴えてきました。また、中山間地の子どもたちにとってのような機会を提供したいとの思いが同教室開校のきっかけとなりました。

町では、小学校5・6年生と中学校1・2年生を対象とした英語教室「英語寺子屋」を開催することとし、4月30日、山村開発センターで開校式を行いました。

グローバル化が急速に進んでいく社会を主体的に生きていくためには、外国語(英語など)を使ってさまざまな国の人とコミュニケーションを図ることが、今以上に必要になるといわれています。このような社会を生き抜いていくこととなる子どもたちの英

当日は、小学校5・6年生8人が参加。初めは緊張している様子でしたが、徐々に緊張もほぐれ、スカリーさんの発音にならってアルファベットや単語などを発音したり、ノートに丁寧に書いたり、子どもたちは最後まで集中力を切らさず根気強く取り組んでいました。

いずれ社会へと巣立っていく子どもたち。同教室での学習や経験をもとに大きく成長してくれることが望まれます。

英語教室「英語寺子屋」

▼開校日 毎月2回、日曜日に開催

▼参加費 毎月千円(教材費別)

※申込みは随時受け付けています。参加を希望される人は、町教育委員会(電話72・2107)までご連絡ください。

ツツジとサクラの競演に魅せられて

滝山公園つつじまつり



ピンク色に咲き誇り行楽客を楽しませる

毎年恒例のつつじまつり(町観光協会主催)が、4月15日から29日まで開かれ、多くの人が出でにぎわいました。

今年にはツツジの開花が例年より1週間遅れたものの、公園内には、無数のミツバツツジと八重桜が咲き乱れ、その競演を楽しもうと町内外から多くの行楽客が訪れました。

期間中は晴天に恵まれ、行楽客は、ピンク色に染まった公園内を散策したり、ツツジの周りで弁当を食べたりと楽しく時間を過ごしていました。

見せる3町の団結力!

第40回日野郡少年野球日野町大会兼第37回全日本学童軟式野球大会日野郡予選



真剣なまなざしで狙い澄ます

4月30日、日野郡少年野球大会が、根雨小学校グラウンドで開催されました。

これまでは日野郡3町から1チームずつ参加していましたが、今大会では3町で合同チームを編成。全日本学童軟式野球大会鳥取県大会出場に向け、チームをA、Bの2つに分けて試合を行いました。

大会は白熱した試合を繰り広げ、Aチームが1点差で勝利しました。子どもたちの全力でプレーする姿に、選手の保護者や応援に駆け付けた観客からは大きな声援が送られていました。

地域の生涯学習に貢献

和田佳洋さんが鳥取県社会教育
委員連絡協議会表彰を受賞



受賞を喜ぶ和田さん

4月26日、平成29年度鳥取県社会教育委員連絡協議会総会が、琴浦町生涯学習センターで開かれ、和田佳洋さん（小河内）が、鳥取県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

今回の受賞は、和田さんが、社会教育委員や公民館運営審議会委員として、町の社会教育・生涯学習振興に貢献したことや、県青少年区性推進指導員として、地域に根差した活動を積極的に推進してきたことが評価されたものです。

趣味のグラウンドゴルフをはじめ、社会体育の分野でも活躍する和田さんの今後の活躍が期待されます。

健康と交流、防災意識の高揚を

グラウンドゴルフ大会と炊き出し訓練



ナイスショット！

自治会や住民同士の助け合いの精神や親睦を深めてもらおうと、黒坂地区コミュニティ推進協議会、黒坂自主防災委員会、黒坂カワコふれあい公園管理委員会の共催で、3月19日、黒坂地内でグラウンドゴルフ大会と炊き出し訓練が行われました。カワコふれあい公園で開かれたグラウンドゴルフ大会には、50人以上が参加し、腕前を競いました。町公民館では、防災食の試食や芋煮汁が振る舞われ、賑やかな声が響いていました。

みんなで住みやすい地域にしたい

金持自治会が清掃活動



たくさんのごみを拾いました

3月19日、金持自治会住民が、地域の清掃活動を行いました。この清掃活動は、国道や町道周辺のゴミなどを拾い、清潔で住みやすい地域にしようという年に3回行っています。

晴天の下、地域住民25人が参加し、空き缶などのごみを集め、分別しました。

「地域住民だけでなく、ここを訪れる人にもやさしい地域にしたい」。参加者はそんな思いを込め、気持ち良い汗を流しました。

ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第46回

「やえ」

日野の人（特にご年配）と話しているときに、「それやえ」「これ一つやえ」などと言われて意味が分からなかったことはないでしょうか？

「ちようだい」「ください」というのがその意味ですが、もっと面白いのはその「発音」です。今回は便宜上「やえ」と書きましたが、実際耳にすると「やい」と「やえ」の間、とてもいいましようか、とにかく文字では表せないのです。詳しくは近所のおつあんに聞いてみてやえ。

日野弁ピックアップ「や」

やあ…やる／する／あげる。「これ一わ」
 やあな…～ような。「こげな一ことだわ」
 やあや…ようやく／やっと。
 ～やいこ…～しあいこ。「見せ一しょおや」
 やくたえもない…無益な／無駄な／くだらない。
 やらえ…しようよ／始めよう。「早う一」
 やれん…やれない／やってられない。
 やんばえげな…いい加減な／でたらめな。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会